

横浜ベイサイドマリーナ主催 2024年ISPA瀬戸内海トレーニング

Dコース航海計画表

協力：マリンドライブ

暑い夏も終わり、心地よい季節に合わせた日程で安芸の宮島や天然のアザギマダラを探索しながら秋を感じる内容になっています。特に瀬戸内海でも比較的穏やかな周防灘、広島湾を巡りながら瀬戸内海の潮流、干満、航法を学ぶチャンスです。トレーニング後は瀬戸内海の美味しい魚介類や観光も予定して、瀬戸内海の素晴らしさを体感していただく内容になっています
紅葉には少し早いですが安芸の瀬戸の味覚や歴史や文化を体験していただける機会です



この航海計画表は令和6年6月に作成したものです。港、宿泊先、天候、その他の理由により内容が変更になる場合がございますのであらかじめご了承ください

日程 令和6年10月11日（金）～15日（火）
4泊5日

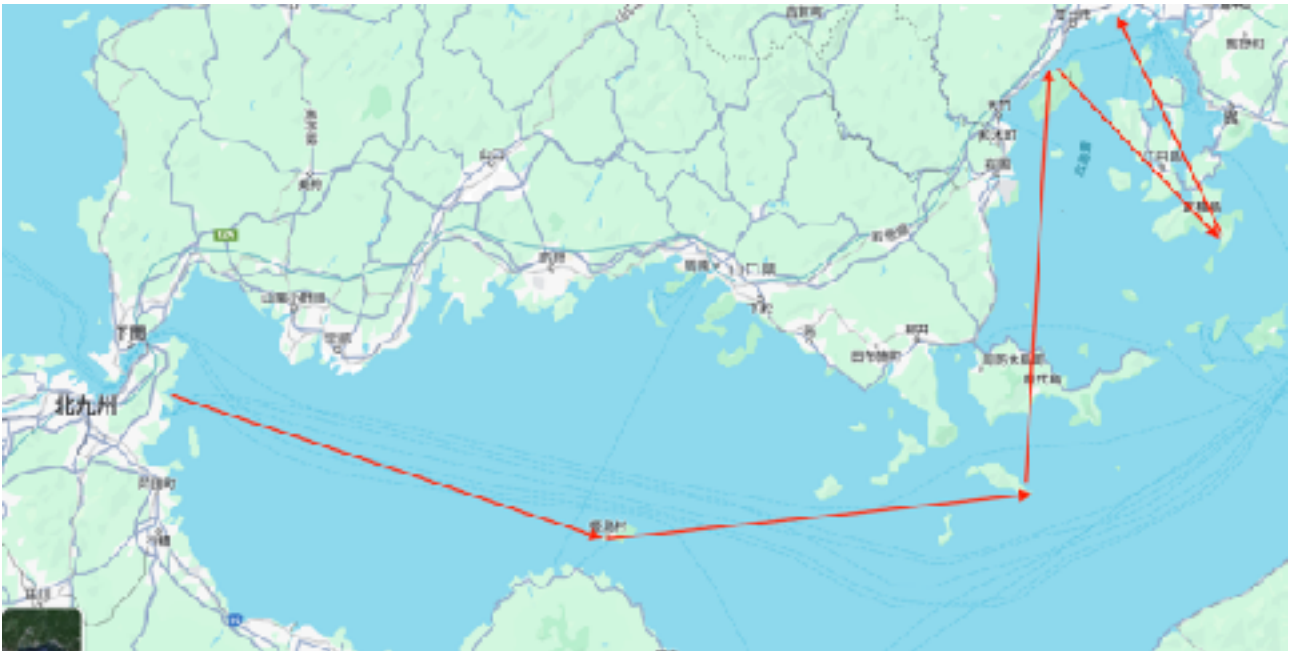
募集人数6名、最小催行人員3名（YBMインストラクター、船長除く）
同乗インストラクター YBM飛内インストラクター
船長、案内 マリンドライブヨットスクール沖縄&瀬戸内 武田隆治
使用艇 ジャヌーVOYAGE 37フィート



秋に飛来する蝶、見つけたらラッキーです



姫島の名産、天然の車海老は有名



新門司マリーナへのアクセス

新門司マリーナ

<http://www.interq.or.jp/blue/shinmoji/access.html>

飛行機 北九州空港からタクシー約30分

福岡空港から新幹線かバスで小倉まで

新幹線 小倉駅からJR門司駅一タクシー30分

長距離フェリー 泉大津（関西）神戸ー新門司港一タクシー10分

小倉駅、門司から阪九フェリーターミナルまでの連絡バスがあります
ここからタクシーに乗る方法もあります

https://www.han9f.co.jp/contact_bus/

トレーニング初日

朝8時までには新門司マリーナにお入り下さい

前日はニューベックや潮流潮汐表を使った航海計画の立て方の勉強会を予定していますので興味のある方はご参加下さい。瀬戸内海航海のための航海計画の立て方が学べる貴重なチャンスです。（17時より、新門司マリーナにて開催）

トレーニング初日は8時までに新門司マリーナ集合、準備出来次第すぐに出港となりますので新門司マリーナ近辺のホテルに宿泊下さい（各自で予約）

推奨ホテル ホテルAZ北九州新門司港店（ここが一番マリーナに近くて安いです快適）

<https://www.az-hotel.com/shinmoji/>

門司港周辺のホテルは結構予約が取れにくいので早めのご予約をお勧めします

トレーニング期間中の宿泊はこちらで代理で手配いたします

トレーニング中の宿の確保についての事前注意

事前の大人数の部屋の確保が比較的困難なため、出来るだけ人数調整が安易な一棟借りなどを優先して確保しております。よって、各自個室の部屋ではなく大部屋での相部屋もしくは仕切られた別部屋になる場合があります。（女性も同様）どうしても個室希望の方は別料金で各自手配をお願いしたいのですが離島により他の宿の確保はほとんど困難な場合が多々あります。

事前にメンバーとの相部屋、個室の確保困難な事は事前にご了承願います。

各宿の精算は全て実費、外食等は基本、割り勘精算対応とさせていただきます。

また、島ではカードが使用出来ない場合がありますので現金のご用意をお願いします

ご自身のライフジャケットがある方はご持参下さい（貸し出しは法定備品のものになります）

常用の薬、装着品、定期診察の必要方は十分な量と時間を確保してご持参下さい

アイパッド、充電器は各自でご持参下さい

十分な着替えの持参と雨具、防寒対策をお願いします

酔い止め薬は出来るだけ常用下さい。酔うと他の方にも心配かけますので自己管理をお願いします

ヨットスペースに限りがあります。

荷物は出来るだけコンパクトにし、ソフトバックでお願いいたします。

参加料金 1日当たり33000円（税込）

乗った日数を掛けて下さい

移動費、宿泊費、食事代、観光などは全て実費もしくは割り勘になります

1日目 新門司マリーナ～姫島（金魚港）約37マイル

初日は朝食は各自持参、ホテルAZ宿泊の方は朝食バイキングサービスがあります
この日は昼食も立ち寄りしませんので**昼食のご準備もお願いします**
マリーナ近辺にコンビニもありますので各自でご準備下さい
(歩ける距離ではありません。タクシー利用の方は途中で寄ってもらって下さい)

7時半までにマリーナ集合、8時出港して比較的穏やかな周防灘をまっすぐ姫島を目指します
姫島はヨットでは必ず立ち寄る中継点の島で車海老の産業が有名。おいしい車海老料理や鯛そうめんは冠婚葬祭でも振る舞われる高級名産品
お盆はきつねのコスプレをして踊る有名な盆踊り「きつね踊り」も姫島の有名文化

今回は姫島の東にあるペンション野路菊に宿泊。最近は人気でなかなか予約がとれません
<https://travel.rakuten.co.jp/HOTEL/15083/15083.html>

ここは漁師もしているオーナーがその日の新鮮な食材でかなり豪華な料理を振る舞ってくれる
車海老はもちろん出ますが、もし運がよければ鯛そうめんも出してくれるかも

すぐそばにある天然温泉「拍子水温泉」で疲れを癒しましょう
<https://www.himeshima.jp/kankou/inn/hyoushimizu-onsen/>
時間があればアサギマダラを探してみましよう。この時期限定の蝶ですので見つけたらラッキー
<https://www.himeshima.jp/kankou/spot/asagimadara/>

2日目 姫島～平郡島（平郡東港）約33マイル

平郡島までは朝食は入手出来ないので頼めたら野路菊でお弁当を頼みます（未定）
出港は8時には船に集合、準備が出来次第出港します

平郡島には14時ごろには入港予定
平郡島に到着したら岸壁着けのお勉強です。翌日の潮汐もしっかり計算しないと大変な事になります。当然ロープワークやフェンダーなどのやり方もしっかり学びます

とにかく何も無い島です。
先日まで平郡島でたった1人の子供が成人して巣立って行きましたが
それまではテレビ（珍百景だったと思う）で何回か取り上げられていた
宿もそれほど大きくありませんがおかみさんのおもてなしと、心のこもった料理は実家に帰った
ようなほっこりとした気分になります。

<https://heigun.jp/shop/yunagi/>

もし可能なら釣りでもして何も無い島でゆっくりとした時間をお過ごし下さい

平郡島もアサギマダラ飛来で有名な島です。引き続き探索してみてください

3日目 平郡島一宮島（宮島ビジター桟橋） 約30マイル

この日はかなり厳しい海域を通過します。広島湾の最大の難所、大島瀬戸は最大で7ノット超えここを潮流計算して渡らなければ通れません。前日に潮流計算のお勉強をして何時に出港するかを皆んなで考えて出港します。

大島瀬戸は数年前に外国籍の船が大橋に衝突して大事な水道のライフラインが寸断された事故がありましたそれほど危険な場所です

向かいの周防大島はスーパーボランティアの小島さんが初めて子供を救助した有名な島です途中、昼ご飯を食べる所はないので可能なら夕凧の母さんにお弁当を頼みます

宮島入港は引き続き難所があります。

たくさんの牡蠣の養殖エリアをうまく避けながら入港しないと大変な事故になります

この日はスキッパーの腕が試されるテクニカルな航海になります

宮島に入港したら宿は国民宿舎です

<https://www.morinoyado.jp/rooms.html>

宮島では絶対外せない厳島神社や大鳥居のすぐそばですので温泉を楽しんだり観光を楽しんで下さい。運がよければ鳥居まで歩いて行けます

<https://www.itsukushimajinja.jp/>

夜は宿の懐石料理をどうぞ

お腹に余裕があれば必ず宮島の焼き牡蠣と穴子飯は食べるべきです

もちろんお土産は現場で焼いている焼きたてホカホカのもみじ饅頭

4日目 宮島一倉橋島（倉橋海の駅） 約20マイル

倉橋島は広島湾に浮かぶ離島ですが今は橋で呉と繋がっています

特に柑橘が名物な島で島谷ひとみさんの故郷がこの島です

この島の売りはかなりいい温泉がある事。1日入り放題で何度も入れる良質な温泉があります

桟橋もリニューアルされ、今や瀬戸内では上関、倉橋島はヨットに大人気でなかなか場所がとれない人気桟橋になっています。早く行かないと停めれないので昼には入港したいところです

<https://www.umi-eki.jp/uminoeki/kurahashi.html>

この日はあまり距離はないので昼食は倉橋島に入港してからになります

実は倉橋島は昔造船場としても知られており、造船の資料館や昔のドック跡なども残っており観光できます。船好きには大変興味深い場所になります。ゆっくり探索してみてください

https://www.jalan.net/kankou/spt_34312cc3290031368/?screenId=OUW2205

宿泊は素朴な旅館になりますが森本旅館を3部屋確保しています
申し訳ありませんが部屋数が足りず3部屋しかないので2名ずつお泊まり下さい
夜は旅館で美味しい魚料理をお楽しみ下さい
<https://kura-stay.jp/product/product-358/>

5日目 倉橋島～広島観音マリーナ 約20マイル

最終日は観音マリーナに向かいます
<https://www.kanon-marina.co.jp/>
倉橋島と江田島間の狭い水路を通ります
ここも潮流が早いので気が抜けません
13時頃には観音マリーナに入港、もし時間があれば昼食がてら安着の乾杯で締めたいと思います

観音マリーナからは広島駅まで定期的にバスが出ていますのでご利用下さい（マリーナホップ）
https://www.hiroden.co.jp/bus/route/timetable/c_no3.pdf